



麦畑に ミステリーサークル?!



毎年5～6月頃、芝根小学校北側の麦畑に古墳の模様か浮かび上がるよ。**クロップ・マーク**と呼ばれるもので、この場所に古墳があったことを示しているんだ。浮きあがったところは古墳の墳丘部分、外側は江戸時代に浅間山の噴火で押し寄せた泥流で埋まった土。この土の違いで小麦の生育が異なり、このように見えるそうだ。小泉地区周辺にはまだ発見されていない古墳が存在する可能性を秘めている?!

たまむらまちだいごうこふんせきしつ 玉村町第15号古墳石室

古墳のなかにはこうした石室が存在したのよ!

時期—6世紀後半
古墳の形—円墳 ●
大きさ—直径約12m
主な出土品—円筒埴輪・須恵器・鉄鍬片(鉄製のやじり)
昭和41年(1966)に発掘
場所—角洲地区にあったものを玉村町文化センター敷地内へ移築復元

行ってみよう!

★終末期の7世紀には小泉大塚越1号古墳などが造られました。

つかこふん オトカ塚古墳



これは大きい!
歴史資料館に展示中



馬形埴輪

発掘された馬形埴輪の破片はわずかに13個、そこから復元!

時期—6世紀後半
古墳の形—前方後円墳 ●
大きさ—全長約86.5m(推定)
主な出土品—環頭大刀・円筒埴輪・朝顔埴輪・形象埴輪
平成3年(1991)～4年(1992)に発掘
場所—玉村町下茂木



玉村町第15号古墳石室

このなかに古代人が眠っていたのだ!

たまむらまち 玉村町の こふん 古墳

古代の群馬は、とても栄えていて、東日本最大の古墳大国だったんだ!

すごいでしょ?

群馬県のマスコット
ぐんまちゃん
25-100418



玉村町にも古墳がたくさんあったのかな?

玉村町マスコットキャラクター
たまたん



玉村町歴史資料館
マスコットボーイ たつながさま



玉村町歴史資料館
マスコットガール おたまちゃん



みんなでいっしょに調べてみよう!
リーダーはおたまちゃん、よろしくね!

まかせて!
玉村町の古墳についてさぐっていきましょう!

はじめに

今から1,700～1,300年前の時代のことを古墳時代と呼ぶよ。古代群馬は、東日本の中で大きな力を持っていて、1万基以上の古墳があったといわれているんだ。



じゃ～ん!
へんしん!

こふん 古墳って?

古墳時代に造られた首長のお墓で、円墳や方墳、前方後円墳、前方後方墳といった形があるの。玉村町には200基を数える古墳があったのよ!



おわりに

群馬が古墳大国になった大きな背景のひとつに、中国や朝鮮半島から最先端の技術をもった多くの渡来人や彼らに学んだ人たちが、群馬にやってきたことがあげられるよ。

玉村にもこんなに多くの古墳が造られたということは、玉村が魅力的な土地だったということでもあるんだね。

古代は不思議がいっぱいだあ。よ～し!今度はみんなで古墳を見に出かけよう。おたまちゃん、お弁当よろしく!

ダーメ!
それはみんなでやるの!

はいー...



たまむらまちれきししりょうかん 玉村町歴史資料館



古墳時代のことがよくわかるよ!

玉村町文化センター内 小ホール棟2階
通常開館時間:午前10時～午後4時
通常開館日:木・金・土・日
(企画展・特別展開催期間は臨時開館あり)

はにわ 埴輪って?

古墳時代につくられた土の焼き物で、円筒のほか人や動物の形をしたものがあるわ。古墳に並べられたのよ。埴輪はバラバラの状態で見つかるけれど、勉強すれば小さな破片でも元の形が分かるようになるの。



円筒埴輪



玉村町遺跡分布図(古墳時代)

おもに八幡原・角洲・下茂木・川井・小泉地区に分布しているよ。

軍配山古墳はこのあたり

梨ノ木山古墳はこのあたり

行ってみよう!

現存している古墳を示します。